

夏休みマイスタディ講座「かかしづくり」(2019年7月)

マイスタディのかかしづくりの様子を見学してきました！

夏休みに入り、水泳指導や早朝のラジオ体操に加えて、マイスタディの講座も行われました。今回はそのうちの一つ、「かかしづくり」の様子をのぞいてきました！

今年度はチームを学年ごとではなくたて割り班にして、夏休みに入る前の6月下旬に実際の製作は始まりました。

全部で3つのチームに分かれて、5、6年生を中心としてデザインを決めていくところからスタート。その後はまずは高学年がかかしの「芯」となる基本の骨組み作りを進め、夏休みに入ると全学年が参加して全体を作りました。



色画用紙を使って手作業で土台の芯に張り付けていくのですが、ただそのまま張るだけでは凸凹している表面には付きが悪くて剥がれてしまうので、小さくちぎりつつ、バケツの中の糊に浸してから、地道に張り付けていく作業。とても根気がいります。低学年の子どもたちの集中力が落ちてくると、声かけしたり率先して作業を進めたりと、高学年の子どもたちが各チームをまとめていました。

また、井野先生をはじめとする先生方と低学年に付き添う保護者達も、アイデアにつまった時や力のいる作業の時に手助けしたり、時にはわざと突拍子もないことを言って笑わせて子どもたちの気分を変えてみたり、と和気あいあいと作業は進んでいきました。

そして全学年がかかしづくりの製作に参加してから4日目に、無事3チームすべてのかかしが完成！どれもアイデア満載の素晴らしい出来栄でした！



これらのかかしたちは、今年は9月27日(金)と28日(土)に東麻布の商店街で行われる「かかしまつり」にて、展示されます(土曜日には表彰式も行われるそうです)。このブログではあえて製作過程しかお見せしていませんので、ぜひみなさんお祭りに足を運んで子どもたちの力作を見てくださいね！

←これは何かな？お楽しみに！